

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書（記載例）

●●年 ●●月 ●●日

（宛先）津市農業委員会会長

譲受人氏名 **三重 次郎**

（借人）電話番号 **（059-●●●-●●●●）**

譲渡人氏名 **津市 太郎**

（貸人）電話番号 **（059-●●●-●●●●）**

上記代理人 住 氏 電話番号

代理申請の場合は記入をお願いします。

下記のとおりに転用のため農地（採草放牧地）の権利を（移転）したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

1 当事者の住所等	当事者の別	氏 名	住 所						
	譲受人	三重 次郎	●●県●●市●●町●●番地						
	譲渡人	津市 太郎	津市西丸之内●●番地■						
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地 目		面 積	土地所有者		耕 作 者	
			登記簿	現況	(㎡)	氏名	住所	氏名	住所
	津市●●町●●字●●	128	田	田	452	津市 太郎	津市西丸之内●●番地■	津市 太郎	津市西丸之内●●番地■
			土地登記簿謄本を参考に記入してください。						
計 452 ㎡ (田 452 ㎡、畑 ㎡、採草放牧地 ㎡)									
3 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別		権利の設定、移転の時期		権利の存続期間		その他	
	所有権	移転		●●年●●月		永久			
4 転用計画	転用の目的	一般住宅							
	転用の時期	工事着工時期		●●年●●月●●日					
		工事完了時期		●●年●●月●●日					
	転用の目的に係る事業又は施設の概要			木造瓦平家建 住宅○○○㎡					
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	土地造成は盛土35cm、周囲にL型擁壁を設置して土砂の流出を防ぎます。また、工事に伴う周辺農地への被害はありません。生活排水は、合併浄化槽を設置し側溝に放流、水利権者の●●土地改良区に●●月●●日説明し、承諾済。雨水排水は、側溝に放流、地元自治会●●自治会長に●●月●●日に説明し、承諾済。隣接土地所有者に●●月●●日説明し、承諾済。仮登記権者了承諾。開発許可 都市計画法●●条の開発許可申請●●月●●日提出済 万一周辺農地等へ被害を及ぼしたときは、当方で責任を持って解決します。								

（記載要領）

- (1) 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それ
- (2) 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- (3) 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。